

ソメイヨシノもきれいですが、山々に点々と浮かぶ山桜もきれいな笠原の風景です。

今月のお米

大橋幸太郎さん「ヒノヒカリ（農薬化学肥料不使用）」：屋敷地区



大橋幸太郎さん（39才）は、保育園のころから両親の茶畑や山の仕事について行き、小学生のころからはお茶摘みの手伝い、高校2年生からは林業（植林後の草刈り）のアルバイトをやっていたという、筋金入りの農林家です。地元の農業高校を卒業後は、家業である農林業に取り組みながら、同じ地域で林業を行う方のもとで伐採作業を習ってきました。山村塾の森林整備や米づくりの活動には技術指導者としていつも協力いただいています。

今年の冬場は大雨災害で崩れた棚田の石垣修復や重機での林道修繕に忙しかったようですが、これから4月は製茶工場の掃除、

茶畑の草取りと、5月10日ごろからの茶摘みに向けて日に日に忙しくなるそうです。

今年の米づくりについて尋ねたところ、初めて馬糞堆肥を使ってみるとのことでした。馬糞堆肥にはカブトムシの幼虫が沢山入っていたそうで、バランスの良い、香りが優しい良い堆肥になりそうとのこと。美味しいお茶やお米ができるのではないかと楽しみにしているそうです。

◆事務局より

○サポーター募集中！ 6年目を迎えた笠原棚田米では新しいサポーターさんを募集しています。チラシを配布・設置のご協力いただける方は事務局までお知らせください。また紹介用のサンプル（白米450g）もお届けします。興味のある方いらっしゃいましたらご紹介よろしくお願ひします！

○次回のお届け 次回（5/1 発送）は石崎九十九さんの「つくしろまん（特裁米）」をお届け予定です。

※精米歩合の変更や配達先変更をご希望の方は、発送の前月20日までにお知らせください。



こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾

美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E-mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <http://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】 3月 89→90名/110.75俵（個人：88、企業/団体：2）

【守られている棚田面積】 18,458㎡（110.75俵⇒184.6a 収量6俵/10aとして）

※美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、

お米を食べて応援して下さるサポーターを募集しています！ **チラシはこちら →**

